

主な施策の実施状況 (2019年度)

家庭・業務部門の省エネの促進

<市民に向けた取組み>

ECOチャレンジ応援事業

※電気やガスの使用量削減、家庭用LED照明の購入、
環境イベントへの参加などのエコアクションに対して
交通系 ICカードの乗車ポイントをインセンティブとして付与

2019年度： 1,065世帯参加 (360,300ポイント付与)
(2018年度： 1,050世帯, 355,420ポイント)

福岡市地球温暖化対策市民協議会

- ・ 会員数：133者
- ・ 地球温暖化対策シンポジウムの開催 (2019/10/26)
- ・ 「環境フェスティバルふくおか2019」ブース出展

次世代自動車普及促進事業

- ・ 電気自動車等購入助成：120台 (2018年度：89台)
- ・ 普通充電設備設置助成： 1基 (2018年度：普通充電設備設置1基)
- ・ 次世代自動車展示・試乗会の開催 (2019/6/23, 10/26~27)



環境フェスティバルふくおか2019



次世代自動車展示・試乗会

主な施策の実施状況（2019年度）

家庭・業務部門の省エネの促進

<事業者に向けた取組み>

省エネサポート事業

- ・市内事業者向け省エネセミナーの開催 参加者数：160人（2018年度：192人）

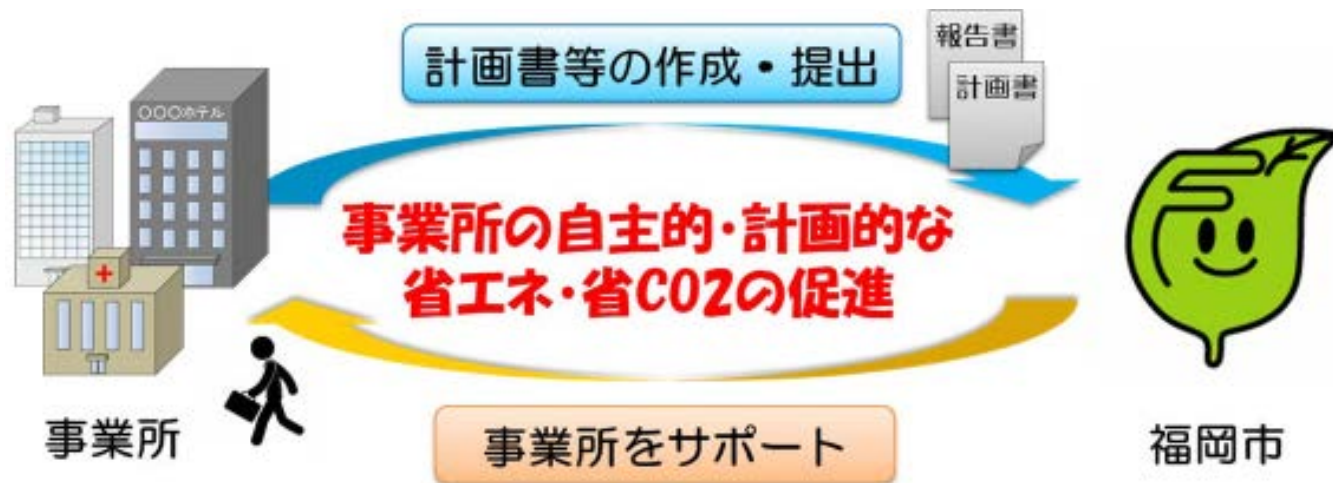
事業所省エネ計画書制度

- ・事業所による自主的かつ計画的な省エネの支援

2019年度 新規参加事業所数：14件（累計34件）

【制度の対象】

年間のエネルギー使用量が750kL（原油換算）以上の市内事業所



主な施策の実施状況（2019年度）

再生可能エネルギーやエネルギーマネジメントシステム等の導入・活用

＜市有施設への再生可能エネルギー設備導入状況＞

種別		施設数	発電出力	備考
太陽光発電	メガソーラー	6 (+1)	6,519kW (+1,199kW)	メガソーラー発電所 [大原, 蒲田 等]
	その他	187 (+3)	2,474kW (+56kW)	公民館, 小学校 等
バイオマス発電	廃棄物発電	4	80,900kW	清掃工場 [東部, 西部, 臨海, 都市圏南部]
	その他	2	1,695kW	水処理センター [中部, 和白]
小水力発電		3	222kW	浄水場 [瑞梅寺, 乙金], 曲淵ダム
計		202	91,810kW	

※数値は小数点以下を四捨五入, () 内の数値は前年度(2018年度)からの増減数

＜住宅用エネルギーシステム導入促進事業＞

システム設置経費の一部を助成

- 太陽光発電 : 145件 (2018年度 : 211件)
- 家庭用燃料電池 : 264件 (2018年度 : 206件)
- HEMS : 293件 (2018年度 : 385件)
- 蓄電池 : 282件 (2018年度 : 273件)



住宅用エネルギーシステム（概念図）

＜水素リーダー都市プロジェクト＞

水素製造設備の長期運転に対する耐久性や維持管理費の低減に向けた自主研究を実施
燃料電池トラックは高速道路における公道実証を実施し, 車両性能の確保に協力

主な施策の実施状況（2019年度）

環境にやさしい交通体系の構築

<公共交通機関の利用促進>

市政だより等でのノーマイカーウィークデーの啓発

「はやかけん」を使ったパーク&ライド優待サービス：11駅14箇所(2019年度末)

「はやかけん」を使ったレール&カーシェアサービス：3駅5箇所

フリンジパーキング実証実験（天神地区の交通混雑緩和に向けた実証実験）

天神に行く人の駐車場料金割引，乗車人数分の西鉄バス片道乗車券贈呈

【対象駐車場（2019年度）】

天神北：ポートレース福岡第1立体駐車場

天神南：グランドパーキング



ノーマイカーウィークデー（チラシ）

<総合的な自転車対策の推進>

自転車通行空間の整備

整備延長：約21.3km（累計約115.9km）

駐輪場の整備

整備台数：新設732台（博多駅筑紫口駐輪場，六本松駅駐輪場）

累計51,319台



フリンジパーキング実証実験



自転車通行帯整備例

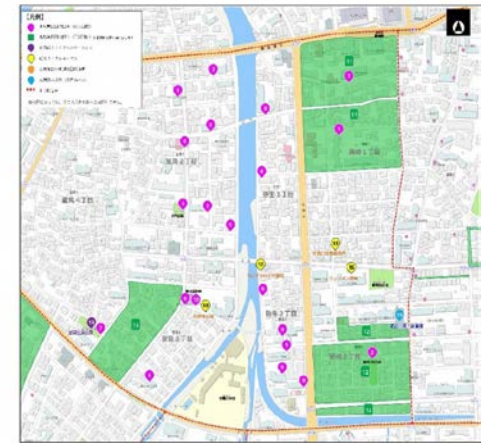
主な施策の実施状況（2019年度）

廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用の推進

<廃棄物の減量>

資源物回収場所早わかりマップの作成 **新規**

- ・資源物回収場所のマップを校区ごとに作成（145校区）
- ・福岡市Webマップに資源物回収情報を掲載



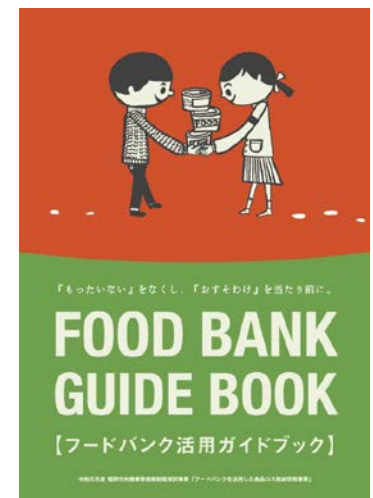
多言語対応のごみ出しルール案内を開始 **新規**

- ・10種類の言語に対応した、簡易な表現でルールを案内するサービスを開始

<事業系ごみ発生抑制>

フードバンクへの支援（フードバンク福岡との共同事業） **新規**

- ・フードバンク活用ガイドブック作成
- ・企業向説明会開催（参加人数：74名）



福岡エコ運動協力店

「もったいない！食べ残しをなくそう福岡エコ運動」の趣旨に賛同し、食べ残しの削減などに取り組む市内の飲食店、宿泊施設及び食品小売店等を「福岡エコ運動協力店」として登録

- ・登録数：約480店（2018年度：約410店）

フードバンク活用ガイドブック

主な施策の実施状況（2019年度）

気候変動への適応

<自然災害に関する対策>

洪水・高潮・土砂災害ハザードマップの提供

- ・ 区役所の窓口等におけるハザードマップの提供
- ・ インターネットによる総合ハザードマップの配信
- ・ 洪水浸水想定区域図に基づく洪水ハザードマップの作成

浸水対策事業

- ・ 雨水整備Doプラン2026 の推進
- ・ 雨水整備レインボープラン天神：第2期事業の推進

災害廃棄物対策

- ・ 災害廃棄物処理対応に係る図上演習の実施：2回（49名）

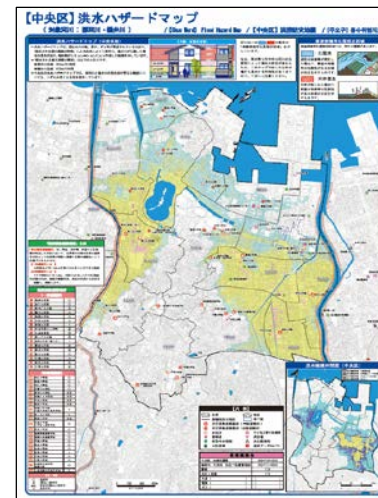
<水資源に関する対策>

節水機器の普及啓発

- ・ 水道局ホームページで上手な節水方法を紹介

再生水利用下水道事業の推進

供給箇所数：470箇所（2018年度：455箇所）



洪水ハザードマップ（中央区）



雨水整備Doプラン2026

主な施策の実施状況（2019年度）

気候変動への適応

<健康被害に関する対策>

熱中症にかかる情報提供

- 市ホームページ「福岡市熱中症情報」での暑さ指数や熱中症による救急搬送者数の情報発信
- LINE・防災メールによる注意喚起
- 熱中症予防の手引き全戸配布 **新規**
- 熱中症予防カード等を活用した声かけ支援事業 **新規**

暑熱環境に適応したライフスタイルの構築

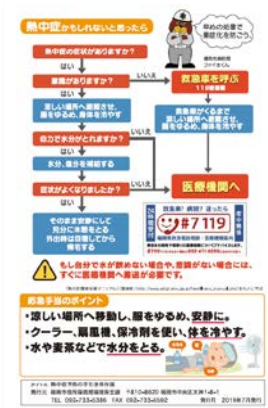
- 緑のカーテンプロジェクト（市有施設：219施設・コンテスト応募：111件）
- クールシェアふくおか 登録スポット数：300施設（公共236施設、民間64施設）

暮らし安心・適応リノベーション促進事業

- 複層ガラス等の改修効果が分かるパネル展開催
- 住まいの見学会開催
- 市民モニターと協力した広報活動
- 住宅窓改修の手引きの作成 **新規**



熱中症予防の手引き（全戸配布）



見守り活動



熱中症予防カード



住宅窓改修の手引き

主な施策の実施状況（2019年度）

気候変動への適応

<自然生態系に関する対策>

生物多様性ふくおか戦略の推進（保全・啓発活動の促進）

- ・ふくおかレンジャー養成講座：20回
- ・今津干潟保全再生事業（カブトガニ卵塊幼生調査，環境学習2回）
- ・森の恵み体験活動（森のワークショップ：6回） **新規**

自然環境調査

- ・在来生物と外来生物の生息状況の把握及び情報提供
（ふくおかの生きものパンフレット作成：10,000部）



森のワークショップ

<農作物に関する対策>

都市近郊野菜産地等整備事業、園芸施設整備事業

- ・軟弱野菜の省力栽培温室の整備面積 12,841.0m²
- ・イチゴの省力栽培温室の整備面積 6,139.4m²
- ・トマトの省力栽培温室の整備面積 4,224.0m²
- ・ハウス施設の遮光ネット整備面積 15,719.5m²



遮光ネットのハウス施設

主な施策の実施状況（2019年度）

分野横断型施策

<環境行動を担う人材の育成・情報提供の推進>

環境わくわく出前授業の実施

環境学習プログラム集（※）の作成及び配布

講師派遣事業：実施校数23校 指導者向け講座：25回

※「環境わくわく出前授業」や職員による出前講座，NPOや事業者による環境学習をまとめたもの

環境施策に関する出前講座

実施回数143回，受講者数5,847人（17テーマ）

<アジア・太平洋地域への環境協力>

「福岡方式」を含む環境分野に係る国際技術協力

視察受入れ：43か国130名

研修受入れ：7か国13名

下水道分野における国際貢献展開

職員の海外派遣延べ人数：30人

視察・研修受入人数：27人



環境学習プログラム集
(公民館や学校に配布)



下水道分野の研修の様子

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2019年度（令和元年度）分>

●家庭・業務部門の省エネの促進

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2019年度（令和元年度）>
省エネ性能の高い設備・機器の導入促進	市民、事業者に対し、省エネ性能の高い機器・設備への更新を促進するため、必要な支援を行います。	住宅用エネルギーシステム導入促進事業〔環境局〕	設置システム数：984件 （太陽光発電145件、家庭用燃料電池264件、HEMS293件、蓄電池282件）
	一定規模以上のエネルギーを使用する事業者等に計画的な温室効果ガスの排出削減等を促すため、地球温暖化対策計画書制度等の導入について検討します。	事業所省エネ計画書制度〔環境局〕	新規参加事業所数：14件（累計34件）
	省エネ講習会等を通じて、事業者に対し国や県等の補助助成制度や省エネ手法等について積極的に情報提供します。	省エネサポート事業〔環境局〕	福岡市内事業者向け省エネセミナーの開催（R1.6.26, R1.12.19） 参加者数：160人
	次世代自動車の利用環境整備（EV・PHV充電設備の設置）の支援やEV、PHV、FCVの導入を促進します。	次世代自動車普及促進事業 次世代自動車展示・試乗会〔環境局〕	電気自動車等購入助成：120台 電気自動車用充電設備設置助成：1基 次世代自動車展示会の開催（R1.6.23） 次世代自動車展示・試乗会の開催（R1.10.26～27）
建築物の省エネ化	既存住宅の省エネ改修を促進するため、必要な支援を行います。	暮らし安心・適応リノベーション促進事業〔環境局〕	複層ガラス等への改修の効果が分かるパネル展開催（R1.7） 住まいの見学会開催（R2.2） 住宅窓改修の手引きの作成、市民モニターと協力した広報活動、窓改修に関する情報発信（市のHP、Facebook等） 市民モニターの生の声を掲載したコラム記事を作成し毎月掲載
	建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等による省エネ基準の適合や低炭素建築物等に関する最新の動向における情報提供を積極的に行います。	省エネ計画書届出 省エネ適合性判定・適合義務 省エネ性能向上計画 省エネ性能に係る表示認定 低炭素建築物認定件数〔住宅都市局〕	省エネ計画書届出件数：558件 省エネ適合性判定・適合義務：5件 省エネ性能向上計画：1件 省エネ性能に係る表示認定：0件 低炭素建築物認定件数：81件
省エネ型ライフスタイル・ビジネススタイルの構築	ECOチャレンジ応援事業等、日常生活や事業活動で効果の高い省エネ行動のきっかけづくりを促進します。	ECOチャレンジ応援事業〔環境局〕	ECOチャレンジ参加世帯：1,065世帯 （交通系ICカードポイント付与：360,300ポイント）
	福岡市環境行動賞や緑のカーテンコンテスト等、好事例等を情報発信し、多くの人々が積極的に省エネ行動を行うように促します。	福岡市環境行動賞 緑のカーテンプロジェクト〔環境局〕	福岡市環境行動賞 募集 募集期間：2019.9.2～2019.12.20 応募件数：90件 緑のカーテン実施市有施設数：219施設 緑のカーテンコンテスト応募件数：111件
	福岡市地球温暖化防止市民協議会、（一財）省エネルギーセンター、福岡県地球温暖化防止活動推進センター等の各種団体と連携しながら、啓発活動を推進します。	福岡市地球温暖化対策市民協議会〔環境局〕	福岡市地球温暖化対策市民協議会会員数：133者 「環境フェスティバルふくおか2019」でのブース出展 参加者数：約2,000人 「北九州エコライフステージ2019」でのブース出展 地球温暖化防止シンポジウムの開催（R1.10.26） 参加者数：115人 次世代自動車展示会の開催（R1.6.23） 次世代自動車展示・試乗会の開催（R1.10.26～27）

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2019年度（令和元年度）分>

●再生可能エネルギーやエネルギーマネジメントシステム等の導入・活用

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2019年度（令和元年度）>
再生可能エネルギーの導入推進	太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入を進めるため、費用の一部助成やその効果や必要性等について情報提供等を進めます。	住宅用エネルギーシステム導入促進事業 〔環境局〕	設置システム数：984件 (太陽光発電145件、家庭用燃料電池264件、HEMS293件、蓄電池282件)
	清掃工場での廃棄物発電や水処理センターでの消化ガス発電等について、効率的な発電や排熱利用を引き続き推進します。	ごみ焼却熱の有効利用 〔環境局・道路下水道局〕	清掃工場（臨海工場及び西部工場の合計値） 総発電電力量：143,513千kWh 水処理センター（中部・和白水処理センターの合計値） 消化ガス発電（場内利用） 総発電電力量：3,713千kWh
	下水処理の過程で発生するバイオガスから水素を製造し、FCVへ供給する研究等を進めます。	水素リーダー都市プロジェクト～下水バイオガス原料による水素創エネ技術の実証～ 〔経済観光文化局・道路下水道局〕	水素ステーションの運営 水素製造設備の長期運転に対する耐久性や維持管理費の低減に向けた自主研究を実施 燃料電池トラックは高速道路における公道実証を実施し、実用に耐えうるだけの車両性能の確保に協力
	市有施設等の活用による再生可能エネルギーの導入を推進します。	市有施設における再生可能エネルギー導入推進（メガソーラー発電の推進、市有施設屋根貸し太陽光発電事業等） 〔環境局〕	市有施設への再生可能エネルギー導入状況 ・太陽光発電 メガソーラー 施設数 6 発電出力 6,519kW その他 施設数 187 発電出力 2,474kW ・バイオマス発電 廃棄物発電 施設数 4 発電出力80,900kW その他 施設数 2 発電出力 1,695kW ・小水力発電 施設数 3 発電出力 222kW ----- 合計 施設数 202 発電出力91,810kW
エネルギーマネジメントシステムの導入・普及	HEMS・BEMS等のエネルギーマネジメントシステムや蓄電池等の導入を促進します。	住宅用エネルギーシステム導入促進事業 〔環境局〕	システム設置経費の一部を助成 設置システム数：984件 (太陽光発電145件、家庭用燃料電池264件、HEMS293件、蓄電池282件)
	家庭用燃料電池をはじめとし、コージェネレーションシステム等の導入を促進します。	住宅用エネルギーシステム導入促進事業 〔環境局〕	システム設置経費の一部を助成 設置システム数：984件 (太陽光発電145件、家庭用燃料電池264件、HEMS293件、蓄電池282件)
	国が進める電力小売全面自由化等エネルギーシステム改革に関する最新の情報提供を行います。	出前講座 〔環境局〕	出前講座などを実施 「なっとく！再生可能エネルギー」実施：1回

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2019年度（令和元年度）分>

●環境にやさしい交通体系の構築

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2019年度（令和元年度）>
公共交通等の 利便性向上と 利用促進	パークアンドライドやカーシェアリングの推進、地下鉄1日乗車券やICカード乗車券等のサービス向上等により、公共交通の利用促進を図ります。	ノーマイカーウィークデーの推進 「はやかけん」を使ったパーク＆ライド優待サービス 「はやかけん」を使ったレール＆カーシェアサービス 商業施設等と連携したパーク＆ライドの実施 〔環境局・住宅都市局・交通局〕	市政日より（7/1同時印刷物）等でのノーマイカーウィークデーの啓発 「はやかけん」を使ったパーク＆ライド優待サービス 11駅14箇所（2020年3月末） 「はやかけん」を使ったレール＆カーシェアサービス 3駅5箇所（2020年3月末） 商業施設と連携したパーク＆ライド イオンモール香椎浜等8施設で継続実施
	交通結節点における乗継利便性の向上や上屋、ベンチの設置等によるバス待ち環境の改善等、公共交通の利便性向上を進めます。	ベンチプロジェクト（ベンチ設置） バス停の環境整備（上屋・ベンチ設置） バス停の近接化 〔保健福祉局・住宅都市局・道路下水道局・交通局〕	ベンチプロジェクト 高齢者などの外出支援事業としてバス停付近とバス路線沿い等にベンチを設置 バス停付近のベンチ設置：6箇所（私有地：2箇所、市有地：4箇所） 交通事業者による上屋ベンチ設置 駅構内ベンチ：2箇所（薬院駅、別府駅） バス停の環境整備 道路管理者（市）によるバス停上屋ベンチ設置：2箇所 バス停近接化（バス停近接化に向けた取組みを実施） 地下鉄賀茂駅のバスカット工事 地下鉄六本松駅のバスカット工事（福岡国道事務所）
	既存道路の機能が十分発揮されるよう、エリアマネジメント団体等と共働したマネジメント施策を推進します。	都心部における交通マネジメント施策の推進 〔住宅都市局〕	エリアマネジメント団体と共働したマネジメント施策 公共交通利用啓発活動 フリンジパーキング実証実験 ※フリンジパーキングとは 都心部の自動車流入を抑制し、道路交通混雑の緩和を図るため、都心周辺部の駐車場でマイカーを受け止め、都心循環BRTなどの公共交通に乗り換えて都心部に行く取組み。 ※実証実験内容 天神地区の交通混雑緩和に向けた実証実験。天神に行く人の駐車場料金割引、乗車人数分の西鉄バス片道乗車券の贈呈。 【対象駐車場（2019年度）】 天神北：ポートレース福岡 第1立体駐車場 天神南：グランドパーキング

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2019年度（令和元年度）分>

●環境にやさしい交通体系の構築（続き）

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2019年度（令和元年度）>
環境に配慮した道路交通施策の推進	地下鉄七隈線の延伸や基幹的なバス交通軸の検討等公共交通を主軸とした総合交通体系づくりを推進します。	地下鉄とバスの乗り継ぎ利便性向上の実施 地下鉄七隈線延伸事業 〔住宅都市局・交通局〕	地下鉄七隈線延伸 中間駅（仮称）西・東工区、博多駅（仮称）工区の土木本体工事（トンネル等） 中間駅（仮称）の出入口工事 中間駅（仮称）の地中熱熱交換器設置工事 地下鉄駅構内の情報発信コーナーや交通局ホームページなどを活用した情報発信（事業効果、進捗状況、交通規制情報等）
	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）の推進等、踏切における渋滞解消等を図り、道路交通の円滑化を進めます。	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近） 〔道路下水道局〕	事業進捗率 79.1%（決算見込み額ベース）
	自転車走行空間の整備や使いやすい駐輪場の確保等、自転車利用環境の向上を図ります。	総合的な自転車対策の推進〔自転車通行空間の整備・駐輪場の整備〕 〔道路下水道局〕	自転車通行空間の整備 整備延長：約21.3km（累計約115.9km） 駐輪場の整備 整備台数：新設 732台（博多駅筑紫口駐輪場、六本松駅駐輪場） 累計 51,319台
	次世代自動車の利用環境整備（EV・PHV充電設備の設置）の支援やEV、PHV、FCVの導入を促進します。（再掲）	次世代自動車普及促進事業 次世代自動車展示・試乗会 〔環境局〕	電気自動車等購入助成：120台 電気自動車用充電設備設置助成：1基 次世代自動車展示会の開催（R1.6.23） 次世代自動車展示・試乗会の開催（R1.10.26～27）
	港湾荷役施設の省エネ化、物流情報システムの活用等による物流の効率化等、港湾活動における環境負荷の低減を進めます。	博多港物流ITシステム 〔港湾空港局〕	利用件数（アクセス件数）：10,172,154件
	港湾施設のRORターミナルの活用等により環境負荷軽減につながる最適物流の促進を図ります。	箱崎ふ頭国際・国内RORターミナル機能強化 〔港湾空港局〕	博多－敦賀間の国内定期航路就航開始（H31.4.2） 7月よりデイリー化（週6便） 海運シンポジウムを開催（R1.7）

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2019年度（令和元年度）分>

●廃棄物の発生抑制・再利用・再生利用の推進

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2019年度（令和元年度）>
廃棄物の減量	家庭ごみルールブックや、出前講座をはじめ、先駆的・効果的な取組の紹介や市民・事業者の優秀な取組の表彰等、ごみ減量の啓発を推進します。	ごみ減量広報・啓発活動 3Rステーション事業 福岡市環境行動賞 〔環境局〕	家庭ごみルールブック（日・英・中・韓4か国語）：112,000部 家庭ごみガイド：55,000部 引っ越しごみチラシ：17,000部 多言語対応のごみ出しルール案内サービスの開始 資源回収場所早わかりマップの作成（145校区） 3Rステーション入館者総数：103,887人 講座等開催数：1,255回 参加人数：9,769人 イベント開催数：24回 参加人数：6,207人 不用品提供数：184,924点 福岡市環境行動賞 募集 募集期間：2019.9.2～2019.12.20 応募件数：90件
	排出事業者及び処理業者に対する立入指導や産業廃棄物に関する情報提供等、減量化指導を行います。	事業所ごみ減量再資源化指導 産業廃棄物排出事業者の監視・指導 産業廃棄物処理業者の指導 〔環境局〕	事業所への再資源化指導立入指導：延べ696件 産業廃棄物排出事業者立入り件数：1,180件 産業廃棄物処理業者指導立入り件数：674件
資源の有効活用	蛍光灯・乾電池等の有害廃棄物について、公共施設や販売店等で回収を行い、再資源化を促進します。	蛍光管等回収事業 〔環境局〕	回収拠点数：71か所 回収量：47,329kg
	古着やレアメタル等の回収について、民間事業者への支援等により、資源化を促進します。	使用済小型電子機器回収事業 古着回収事業 〔環境局〕	使用済小型電子機器回収事業 回収拠点数：65か所 回収量：104,390kg 古着回収事業 回収拠点数：4か所 回収量：23,992kg
	事業系ごみ（食品廃棄物、紙）の再資源化を支援します。	事業系食品廃棄物リサイクル推進事業 資源物回収協定制度 事業系古紙回収推進協議会事業 事業系ごみ資源化情報発信事業 〔環境局〕	市内のリサイクル施設を活用したリサイクルルートの構築支援を実施 資源物回収協定参加事業者数：23事業者 事業系古紙回収システムによる古紙回収の実施 回収量：9,728 t メルマガ登録件数：約930件 福岡エコ運動協力店登録数：約480店

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2019年度（令和元年度）分>

●気候変動への適応

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2019年度（令和元年度）>
自然災害に関する対策	日頃から防災の意識や避難の心構えの準備を促すため、大雨時の浸水状況と避難行動に役立つ浸水ハザードマップを提供します。	洪水ハザードマップの提供 〔市民局〕	区役所等の窓口におけるハザードマップの提供（転入者にも配付） インターネットによる浸水ハザードマップ（総合ハザードマップ）の配信 想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図に基づく洪水ハザードマップの作成
		高潮ハザードマップの提供 〔市民局〕	インターネットによる高潮ハザードマップ（総合ハザードマップ）の配信
	地域や家庭で土砂災害警戒区域や避難場所等を確認し、いざという時に「早めの避難」を心がけてもらうため、校区毎の土砂災害ハザードマップを提供します。	土砂災害ハザードマップの提供 〔市民局〕	インターネットによる土砂災害ハザードマップ（総合ハザードマップ）の配信 ※紙媒体の土砂災害ハザードマップはH27年度に対象81校区に配布済
	浸水被害に関する情報提供を強化する等、日常から水害時の迅速な水防活動や安全な避難活動を支援します。	減災促進事業 〔市民局・道路下水道局〕	風水害や適切な避難行動についての知識の普及を目的に出前講座を実施 実施回数：138回 参加人数：6,954人 自主防災活動の支援（土のう袋配付） ※従前からの継続事業
	浸水被害等を防止するための、河床掘削や堤防のかさ上げ等豪雨対策を進めます。	局地的豪雨対策緊急事業 〔道路下水道局〕	荒谷川 ※事業継続中 護岸工：25.0m
	重点地区を定め雨水対策を行う「雨水整備D0プラン(※)」及び雨水対策を強化した「雨水整備レインボープラン天神」に基づき浸水対策を継続して進めます。 ※H31.3月に「雨水整備D0プラン2026」を策定。	浸水対策事業 〔道路下水道局〕	雨水整備D0プラン2026の推進 雨水整備レインボープラン天神：第2期事業の推進

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2019年度（令和元年度）分>

●気候変動への適応（続き）

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2019年度（令和元年度）>
自然災害に関する対策	計画的な間伐や造林等の水源かん養林整備を継続して実施します。	市内水源かん養林整備事業 水源林ボランティア協働事業 企業との協働事業 〔水道局〕	水源かん養林整備 育林整備（下刈16.04ha 除伐28.72ha 間伐32.95ha 作業道 2457m） 造林整備（広葉樹の植林0.21ha） 水源林ボランティアによる整備活動 回数 51回 参加延べ人数 626人 企業ボランティア協定数 4団体 面積 計8.5ha
	自然災害の発生により一時的に大量発生したごみの処理については、近隣市町村との相互協定や福岡市の地域防災計画、震災廃棄物処理計画及び各種業務マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応します。	災害廃棄物対策 〔環境局〕	職員を対象とした災害廃棄物処理対応に係る図上演習の実施 回数2回 参加延べ人数49名
水資源に関する対策	節水機器の使用奨励や上手な節水方法についての情報提供等に努め、市民の節水意識の高揚を図ります。	節水機器の普及啓発 〔水道局〕	水道局ホームページにて上手な節水方法を紹介
	水源かん養林の育林活動等を行い、水源地域との相互理解と連携を深めていきます。	市外水源かん養林整備支援事業 市外水源かん養基金支援事業 水源地域との交流事業 福岡市市民団体水道水源かん養等活動助成金事業 〔水道局〕	市外水源かん養林整備支援（糸島市・那珂川市） 林地調査 1.43ha 間伐 1.43ha 除伐 2.52ha 下刈り 5.36ha 造林 0.75ha 市外水源かん養基金支援事業（朝倉市・東峰村） 造林 64.55ha 等 水源地域との交流事業 事業回数 8回 参加延べ人数 401人 福岡市市民団体水道水源かん養等活動助成金事業 事業回数 8回 参加延べ人数 334人
	下水処理水をトイレの洗浄用水や樹木の散水用水として利用する等の有効利用を継続します。	再生水利用下水道事業の推進 〔道路下水道局〕	供給箇所数 470箇所

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2019年度（令和元年度）分>

●気候変動への適応（続き）

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2019年度（令和元年度）分>
健康被害に関する対策	福岡市熱中症対策方針に基づき、関係局区が連携して予防・対処法の普及啓発等の熱中症対策を推進します。	熱中症にかかる情報提供 〔市民局・こども未来局・保健福祉局・環境局・消防局・教育委員会・環境局〕	オリジナルリーフレット・熱中症予防カードの作成・配布 （配布先：市民（家庭訪問や健康教育、健診等）、私立学校、市関連施設・民生委員・出前講座 等） ホームページ、ソーシャルネットワークサービスを活用した予防啓発、注意喚起 熱中症予防の手引き全戸配布 熱中症イベントの実施 R1.6.28熱中症予防街頭キャンペーン R1.7.8-7.31パネル展 R1.8.2食品衛生月間街頭キャンペーンとの協働 ポスター掲示（公民館等） 暑さ指数計を活用した声かけ支援事業 福岡労働局との共働（キャンペーン・セミナー開催時） ホームページ「福岡市熱中症情報」に暑さ指数情報や熱中症による救急搬送者数を掲載 市体育施設の指定管理者への注意喚起 乳幼児健診時等の予防啓発、注意喚起 市立学校等への注意喚起 学校プール開放事業における中止基準の設定 救命講習等で応急手当の啓発 市政だよりや区役所、市民病院、こども病院等のモニター等で予防啓発 通常の情報だけではなく猛暑時の情報などを障がい者施設や介護保険関連事業所等に情報提供。 生活保護対象世帯への冷房器具購入費用の支給
	打ち水の普及啓発や緑のカーテン等による日陰・クールスポットの創出を行う等暑熱環境に適応したライフスタイルの構築を推進します。	緑のカーテンプロジェクト クールシェアふくおか 打ち水イベント 〔環境局〕	緑のカーテン実施市有施設数：219施設 緑のカーテンコンテスト応募件数：111件 クールシェアふくおか 登録スポット数：300施設 （公共236施設、民間64施設） 打ち水イベント （天神：R1.8.2 博多：R1.7.19）
	既存住宅の省エネ改修を促進するため、必要な支援を行います。（再掲）	暮らし安心・適応リノベーション促進事業 〔環境局〕	複層ガラス等への改修の効果が分かるパネル展開催（R1.7） 住まいの見学会開催（R2.2） 住宅窓改修の手引きの作成、市民モニターと協力した広報活動、窓改修に関する情報発信（市のHP、Facebook等） 市民モニターの生の声を掲載したコラム記事を作成し毎月掲載
	屋上や壁面等を含む緑化や風の道の活用等、ヒートアイランド対策を推進します。	緑化の推進 〔住宅都市局〕	公共緑化 街路樹整備：6路線 その他の公共緑化（公共施設緑化計画協議を実施） 早良南地域交流センター等2件
	蚊が媒介する感染症について、国内外の発生動向等を捉え、市民に対して予防の観点からホームページで注意喚起するとともに、相談窓口を紹介します。	感染症にかかる情報提供 〔保健福祉局〕	蚊が媒介する感染症について、ホームページや市政だよりを利用し、注意喚起を実施

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2019年度（令和元年度）分>

●気候変動への適応（続き）

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2019年度（令和元年度）>
自然生態系に関する対策	<p>荒廃森林の整備や海岸松林の適切な保全等、森林の保全対策を継続して行います。</p>	<p>森林環境整備事業 松くい虫防除による住環境保全対策事業 〔農林水産局〕</p>	<p>荒廃森林の間伐 41.01ha 防除対策として、伐倒駆除・薬剤散布・樹幹注入を実施 伐倒駆除：1,056本 薬剤地上散布：98.38ha 樹幹注入：823本 地元ボランティアの協力により、抵抗性松を植林</p>
	<p>博多湾環境保全計画に基づき、生物の生息状況の調査を継続して実施します。</p>	<p>博多湾環境保全計画の推進 〔環境局〕</p>	<p>生物指標モニタリング調査 藻場分布状況調査 負酸素発生状況調査（5～10月） 16地点中14地点で発生 負酸素水塊発生特性解析</p>
	<p>緑、水辺、河川の保全等、身近な生きものの生息環境の保全等に取り組みます。</p>	<p>生物多様性ふくおか戦略の推進 （保全・啓発活動の促進） 自然環境調査 〔環境局〕</p>	<p>ふくおかレンジャー 養成講座（自然観察会含む）：20回 森の恵み体験活動 森のワークショップ：6回 今津干潟保全再生事業 カプトガニ卵塊幼生調査 環境学習：2回 在来生物と外来生物の生息状況の把握および情報提供 ふくおかの生きものパンフレット作成：10,000部</p>
農作業に関する対策	<p>遮光フィルム等の使用、ハウス栽培における循環扇ファンによる空気攪拌、細霧冷房（細かい霧を吹きかけることによる気温の低下）等トマトを含め各品目の高温対策に関し、福岡県・JA等と連携しながら必要な情報提供等を行います。</p>	<p>都市近郊野菜産地等整備事業 園芸施設整備事業 〔農林水産局〕</p>	<p>軟弱野菜の省力栽培温室の整備面積 12,841.0㎡ イチゴの省力栽培温室の整備面積 6,139.4㎡ トマトの省力栽培温室の整備面積 4,224.0㎡ ハウス施設の遮光ネット整備面積 15,719.5㎡</p>

福岡市地球温暖化対策実行計画 施策の取組状況一覧<2019年度（令和元年度）分>

●分野横断型施策

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2019年度（令和元年度）>
環境行動を担う人材の育成・情報提供の推進	市民・事業者等の自主的な取組に対して、環境教育プログラム・教材等を提供します。	<p>出前講座等による情報提供</p> <p>環境教育副読本作成</p> <p>環境学習支援事業</p> <p>環境わくわく出前授業（講師派遣事業）（H31～）</p> <p>環境わくわく出前授業（指導者向け講座）（H31～）〔環境局〕</p>	<p>環境施策に関する出前講座 実施回数143回、受講者数5,847人（17テーマ）</p> <p>環境教育副読本 市内全小学4年生に配布 「ごみとわたしたち」 17,500部 市内全小学校の5年生に配布 「わたしたちのまちの環境」 17,000部</p> <p>環境わくわく出前授業（講師派遣事業） 実施校数：23校</p> <p>環境わくわく出前授業（指導者向け講座） 出前講座：25回 研修会：2回</p> <p>出前講座「知って得する！3R教室」 実施回数42回 受講者数1,671人</p> <p>出前講座「教えて！食品ロス」 実施回数31回 受講者数1,127人</p>
	各主体の取組を支援するとともに、主体同士の交流の場や機会を提供し、共働・連携を促進します。	<p>エコ発する事業</p> <p>環境フェスティバル〔環境局〕</p>	<p>エコ発する事業 NPO法人や市民団体への補助件数：9件</p> <p>環境フェスティバル 来場者数：45,000人 出展団体：55団体</p>
アジア・太平洋地域への環境協力	福岡方式（準好気性埋立構造）を軸とした廃棄物埋立技術の国際協力を引き続き展開します。	<p>国際視察・研修受入（環境施策関連） 「福岡方式」の普及を含めた環境分野の技術協力協定〔環境局〕</p>	<p>国際視察・研修受入 視察受入れ：43カ国130名 研修受入れ：7カ国13名</p>
	節水型都市づくりを通じて培った経験やノウハウを活かした水道・下水道分野において、国際協力機構（JICA）等を通じた技術協力を推進します。	<p>水道整備に係る国際技術協力〔水道局・総務企画局〕</p> <p>下水道分野における国際貢献展開事業〔道路下水道局・総務企画局〕</p>	<p>水道整備に係る国際技術協力（ミャンマー連邦共和国・フィジー共和国など） 職員の海外派遣延べ人数：36人 視察・研修受入人数：73人 ※うち、「自治体職員協力交流事業」を活用したミャンマー・ヤンゴン市 水道分野職員の長期研修受入：1名</p> <p>下水道分野における国際貢献展開（ミャンマー連邦共和国など） 職員の海外派遣延べ人数：30人 視察・研修受入人数：27人</p>